

救急外来でのトリアージの実施について

(院内トリアージ実施料)

トリアージとは、患者さまの重症度・緊急度を判断し、より具合の悪い患者さまから優先して診察をしていく方式です。

当院救急外来では、トリアージを行うことで早急に診察が必要な患者さまが長時間待つことなく診察が受けられるようにしています。

軽症と判断された患者さまは待ち時間が多少長くなったり、診察の順番が変わったりする場合があります。

緊急性がないと判断された患者さまに対しても経過を観察して再評価を行います。

救急外来の混雑状況によっては、必ずしもすぐに対応することができないこともありますのでご了承ください。

院内感染とは、病院において様々な疾患を持った患者さまが、検査や治療・ケアを受けている中で別の感染症にかかることです。感染症は、人の体に常在する微生物や外から入ってきた微生物によって起こります。微生物が体の中に入っても全てが問題となるわけではありませんが、抵抗力の弱い患者さまにとっては問題となってくることがあります。

近年、医療の高度化や患者さまの高齢化、使用薬剤の多様化によって院内感染の高リスク化が問題になってきます。安全な医療を提供するために院内感染をできるだけ起こさないような対策が必要とされてきています。当院では、院内の感染予防対策委員会の中に実践的な活動をする感染対策チームを組織して院内感染対策に取り組んでいます。